SDGsに関するアンケート調査結果

SDGs推進課

1 調査目的

SDGsを原動力とした持続可能な「清流の国ぎふ」の実現への取組みを、今後さらに加速させていく上での参考とさせていただくため、県民の皆様の率直なご意見やご感想を伺いました。

2 調査対象等

調査対象:県政モニター839人(郵送モニター:194人 インターネットモニター:645人)

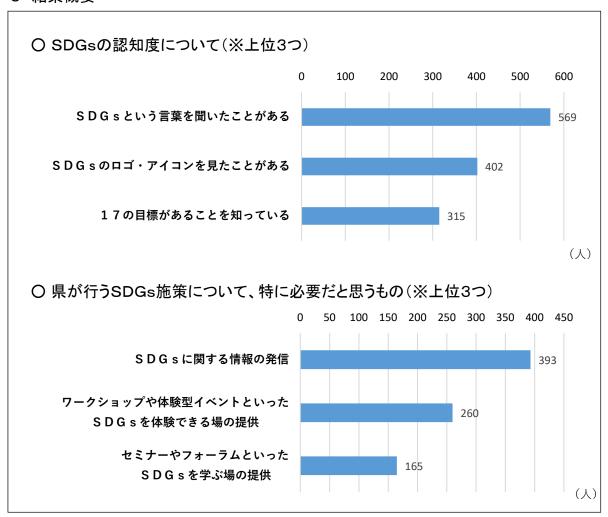
調査方法:郵送及びインターネット

調査期間:令和6年12月2日~12月27日

回収結果:685人(回収率81.6%)

構成比はパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。 そのため、合計が100%にならない場合があります。

3 結果概要



4 回答者属性

(1)性別

	人数	割合
男性	297	43.4%
女性	386	56.4%
無回答	2	0.3%
計	685	100.00%

(2)年代別

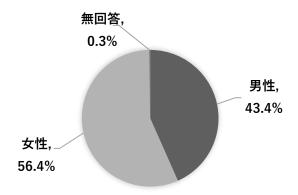
	人数	割合
10歳代	2	0.3%
20歳代	28	4.1%
30歳代	104	15.2%
40歳代	98	14.3%
50歳代	130	19.0%
60歳代	190	27.7%
70歳以上	131	19.1%
無回答	2	0.3%
計	685	100.00%

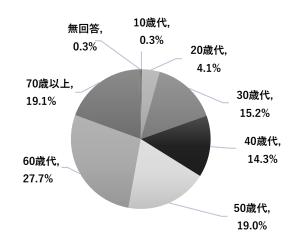
(3)居住圏域別

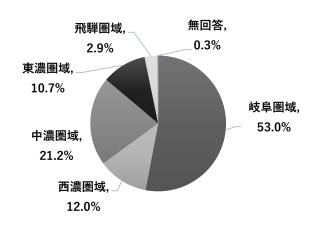
	人数	割合
岐阜圏域	363	53.0%
西濃圏域	82	12.0%
中濃圏域	145	21.2%
東濃圏域	73	10.7%
飛騨圏域	20	2.9%
無回答	2	0.3%
計	685	100.0%

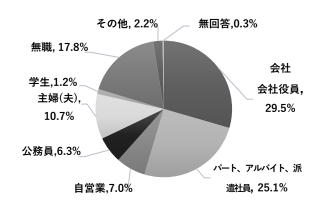
(4)職業別

	人数	割合
会社、会社役員	202	29.5%
パート、アルバイト、派遣社員	172	25.1%
自営業	48	7.0%
公務員	43	6.3%
主婦(夫)	73	10.7%
学生	8	1.2%
無職	122	17.8%
その他	15	2.2%
無回答	2	0.3%
= +	685	100.0%







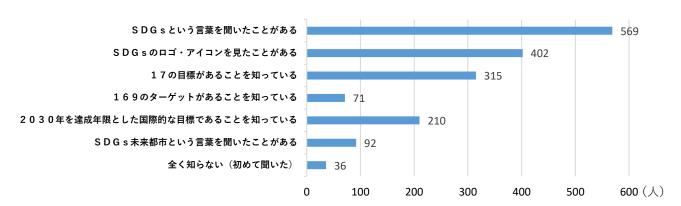


5 調査結果

問1 あなたは、SDGsについてどの程度知っていますか。

回答者 683 人 (複数回答)

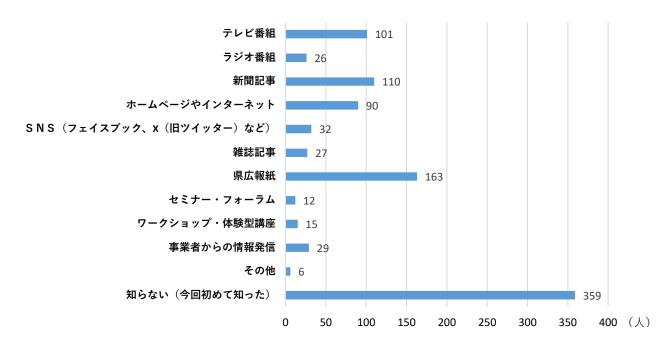
	回答数	割合
SDGsという言葉を聞いたことがある	569	83.3%
SDGsのロゴ・アイコンを見たことがある	402	58.9%
17の目標があることを知っている	315	46.1%
169のターゲットがあることを知っている	71	10.4%
2030年を達成年限とした国際的な目標であることを知っている	210	30.7%
SDGs未来都市という言葉を聞いたことがある	92	13.5%
全く知らない(初めて聞いた)	36	5.3%
計	1,695	_



問2 (問1で「全く知らない(初めて聞いた)」以外をお答えの方) あなたは、「清流の国ぎふ」SDGs推進ネットワークを知っていますか。 知っている場合は、どのように知りましたか。

回答者 635 人 (複数回答)

四合有 000 八 (後数四合)		
	回答数	割合
テレビ番組	101	15.9%
ラジオ番組	26	4.1%
新聞記事	110	17.3%
ホームページやインターネット	90	14.2%
SNS(フェイスブック、X(旧ツイッター)など)	32	5.0%
雑誌記事	27	4.3%
県広報紙 (市町村広報紙や地域情報誌(フリーペーパー)に掲載)	163	25.7%
セミナー・フォーラム	12	1.9%
ワークショップ・体験型講座	15	2.4%
事業者からの情報発信	29	4.6%
その他	6	0.9%
知らない(今回初めて知った)	359	56.5%
計	970	_



「その他」のうち主なもの

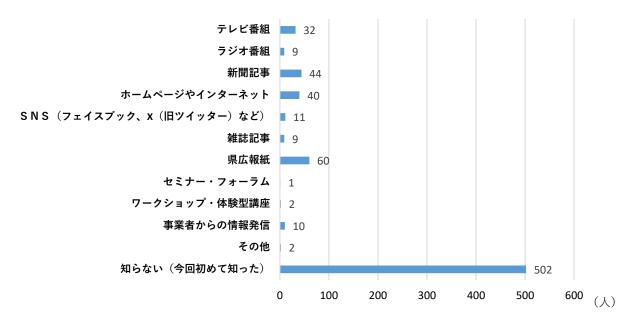
- ・ 勤務先での取組み
- ・ 子どもが通う学校での取組み

問3 (問1で「全く知らない(初めて聞いた)」以外をお答えの方)

あなたは、本年7月に岐阜県が創設した、県内事業者のSDGsの取組みを見える化させ、その取組み度合いに応じて「シルバーパートナー」「ゴールドパートナー」として登録する「ぎふSDGs推進パートナー登録制度」を知っていますか。 知っている場合は、どのように知りましたか。

回答者 627 人 (複数回答)

	回答数	割合
テレビ番組	32	5.1%
ラジオ番組	9	1.4%
新聞記事	44	7.0%
ホームページやインターネット	40	6.4%
SNS(フェイスブック、X(旧ツイッター)など)	11	1.8%
雑誌記事	9	1.4%
県広報紙 (市町村広報紙や地域情報誌(フリーペーパー)に掲載)	60	9.6%
セミナー・フォーラム	1	0.2%
ワークショップ・体験型講座	2	0.3%
事業者からの情報発信	10	1.6%
その他	2	0.3%
知らない(今回初めて知った)	502	80.1%
計	722	_



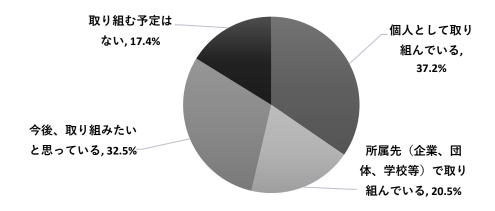
「その他」のうち主なもの

- 仕事で知った。
- ・ 勤務業界の会合での紹介

問4 あなたは、SDGsを意識して、日頃何らかの活動に取り組んでいますか。

回答者 677 人 (複数回答)

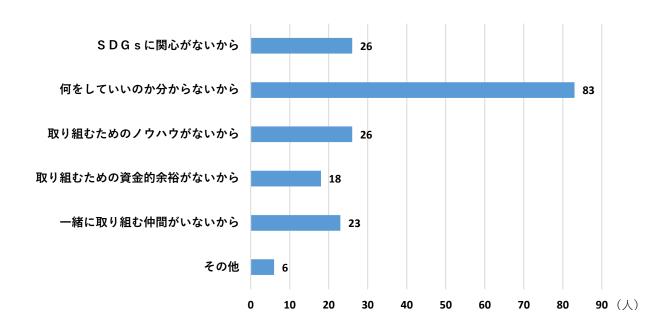
	人数	割合
個人として取り組んでいる	252	37.2%
所属先(企業、団体、学校等)で取り組んでいる	139	20.5%
今後、取り組みたいと思っている	220	32.5%
取り組む予定はない	118	17.4%
計	729	_



問5 (問4で「取り組む予定はない」と答えた方) その理由は何ですか。

回答者 118 人 (複数回答)

	回答数	割合
SDGsに関心がないから	26	22.0%
何をしていいのか分からないから	83	70.3%
取り組むためのノウハウがないから	26	22.0%
取り組むための資金的余裕がないから	18	15.3%
一緒に取り組む仲間がいないから	23	19.5%
その他	6	5.1%
計	182	_



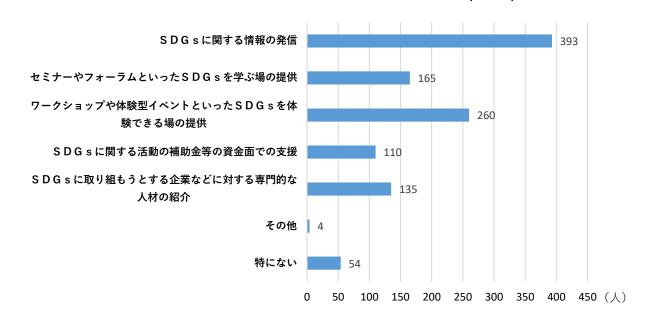
「その他」のうち主なもの

- SDGsという枠組みにとらわれる必要がないと感じるため。
- 高齢のため。

問6 県が行うSDGs達成に向けた施策について、あなたが特に必要だと 思うものは何ですか。

回答者 675 人 (複数回答)

	回答数	割合
SDGsに関する情報の発信	393	58.2%
セミナーやフォーラムといったSDGsを学ぶ場の提供	165	24.4%
ワークショップや体験型イベントといったSDGsを体験できる場の提供	260	38.5%
SDGsに関する活動の補助金等の資金面での支援	110	16.3%
SDGsに取り組もうとする企業などに対する専門的な人材の紹介	135	20.0%
その他	4	0.6%
特にない	54	8.0%
計	1,121	-



「その他」のうち主なもの

- ラジオ、新聞、その他のメディアでもっと情報発信をした方がよい。
- 分かりやすい言葉と具体的内容を分かりやすく知らせてほしい。

問7 その他、SDGsに関する県の施策に対してご意見などがございましたら、 お聞かせください。(主な意見)

○広報について

- もっとSNSにアップすべき。
- SDGsについて、もっと分かりやすく発信してほしい。
- 具体的な活動例や取り組みやすい活動例を教えてほしい。
- 各自治体の広報誌にSDGsに関する情報を特集する。
- 地域のテレビ放送番組、ポスター、イベントなど様々な媒体で積極的なアピールをする。
- 会社員としては県のSDGsの施策を目にすることが多いが、一住民という立場だと情報が 伝わってこない。住民向けへ取組みをアピールした方がよい。

○学びの機会確保に関する施策について

- 学校の探究活動と連携が取れる体制を整えてほしい。
- 子どもたちが関心を持ったSDGsを親子、家庭内で共有する機会があるとよい。
- 小中学生、高校生への出前講座等の学ぶ機会を作る。
- 市内各地区での施策の紹介(公民館講座・各セミナーの活用)を推進する。
- SDGsの必要性を自ら実感できるような、体験型イベントを広げる。

○その他

- 市町村の小さな単位で一人ひとりが意識して行動できる施策を行い、小さな力を集めて一つの大きな力(県や国単位)につなげていけるとよい。
- SDGsは言葉・数字だけの取組みになっていると思う。取組みに対して、やる意味・効果・デメリットなどを発信し、県民が真に取組むべきかどうかを考えられるようにしてほしい。
- SDGsに興味がない方でも、この活動はSDGsにどんなふうに関わっているか目にする機会・があると、日常生活に馴染んできてSDGsってなんだっけ?と考えなくても当たり前になると思います。
- 個人向けより企業ベース、特に中小企業がSDGsに取り組む場合の認証取得の準備・整備、手数料などに補助やアドバイスをしていだきたい。